

# 平成23年度豊橋少年少女発明クラブ作品発表会

テーマ

「ものづくり」とおして、想像力と創造力に富んだ子どもの育成  
このテーマのもと、新規40人、継続42人で活動してきました。  
1年間の成果の発表会が「ここにこ」で2月25日に市長さんはじめ多くの来賓・保護者の方々をお迎えして行われました。

佐原市長

今年、市役所では「うずらの卵を割るはさみ」を作りました。みんなも競争しながら、知恵と元気でどうしたら便利になるか、楽しくなるか考えていこう。

加藤教育長

「ものづくり豊橋」をめざし理科教育に力を入れてきました。クラブも5年目を迎え、企業や市民のみなさんに大きく認知されてきています。



豊橋少年少女発明クラブ  
**発明クラブだよ**

NO. 12

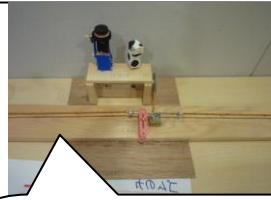
2012

3・17

新規グループ 「からくりおもちゃをモーター以外の動力で動かしてみよう」



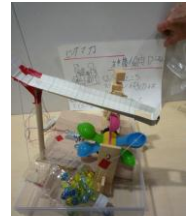
重力を使って動かし、プーリーを使って速度をおとすように工夫しました。



プーリーの両側にゴムを取り付けたので、ゴムの引っ張る力が両方に働いてつりあいができるようになりました。



羽の大きさ、向きを風があたるように工夫しました。



ビー玉の重さを使って

継続グループ 自由課題作品の制作



市長賞  
鈴木遣徒君



教育委員長賞  
請井友香さん

おめでとうございます。

アイデア賞  
鈴木千少さん



協賛企業賞  
杉田さん 菅沼さん 彦坂さん



タブレット カウンター



つめかえ手助け機



ピーナツのから割り機



大きなめんぼう



小物乾かし機械



ペットボトル乾燥機

地宗運営委員長

思ったとおりに動かすことができなかった子もいましたが、それがチャンスです。ほんのちょっと工夫すれば完成するかもしれません。自分のアイデアを大切に物になるよう努力しましょう。

継続の子はみんなの思いが詰まっている作品ばかりでした。身の回りの生活をしっかり見て、発見し発明につなげていけるといいですね。

発明クラブホームページ : <http://www.t-hatu.jp>

発明クラブ事務局 : [info@t-hatu.jp](mailto:info@t-hatu.jp)